

新町 プラスチック工場跡地 所信表明で用地取得の方向示す 必要性、緊急性など市の見解をたず

議員 今定例会の初日に述べられた所信表明では、総合公園の駐車場不足の解消を図ると同時に、防災拠点として新町のプラスチック工場跡地の用地取得を目指すことが追加された。しかし、これはパチンコ店をつくらせない手法ではないかという懸念を抱く。市長の見解



新町のプラスチック工場跡地

議員 今定例会の初日に述べられた所信表明では、総合公園の駐車場不足の解消を図ると同時に、防災拠点として新町のプラスチック工場跡地の用地取得を目指すことが追加された。しかし、これはパチンコ店をつくらせない手法ではないかという懸念を抱く。市長の見解

だが、現在の駐車場の利用状況と周辺道路の交通渋滞の実態を伺いたい。
市長 現在、総合公園の駐車場としては、常設四五八台と臨時五八五台の合計一〇四三台分を確保している。しかし、休日等のイベント時などは駐車場不足による利用者への迷惑や、駐車待ちに伴う周辺道路交通への支障に対する住民からの改善要求等の実態がある。また、これまでも市の大きなイベント時には、この工場跡地などを借用して駐車対策に活用してきた

議員 通常の利用に関しては、十分対処できており、緊急性があるとは思えない。なぜこのように急いでこの工場跡地を購入し、総合公園の駐車場とする必要があるのか。
市長 都市整備部長 以前から総合公園の駐車場の確保を周辺住民に求められていたこと。この工場跡地の購入希望者が数社あり、この時期を逃すことのないよう早急な対応が必要となっていることなどがその理由である。
議員 この工場跡地の購入

人には、約一四億円も費用がかかると思うが、それならば総合公園内駐車場の二階建て等をまず検討すべきと思うがどうか。
市長 都市整備部長 駐車場の立体化は、総合公園の緑比率や施設率からすると可能と考えているが、公園は可能な限り空間を確保したいということがあり、また、総合公園の用地は、国と市が半分ずつ所有するため、さまざまな制約もある。
防災拠点の考え
議員 所信表明では、こ

のプラスチック工場跡地の購入は、これを補充する防災拠点として活用を図っていきたくないと考えている。
パチンコ店出店阻止
市長の見解尋ねる
議員 市長は、この工場跡地へのパチンコ店出店阻止を選挙の争点のひとつにされた。この建築許可の問題では、その後、建築審査会に不服審査請求が出され、これに対して市は、「周辺工場の利便を害する明白な事実が認められない。本件処分は違法性はなかった。」と弁明している。市長は出店阻止について、現在どのような認識を持っているのか聞きたい。

可の問題では、その後、建築審査会に不服審査請求が出され、これに対して市は、「周辺工場の利便を害する明白な事実が認められない。本件処分は違法性はなかった。」と弁明している。市長は出店阻止について、現在どのような認識を持っているのか聞きたい。

請願の審査概要

六月定例会では、六件の審査が行われた。
大型ゲームセンター等複合遊技施設建築許可撤回を求める請願では、建築審査会へ出されている不服審査請求に対する市の対応や市議会が本請願を採択した場合の市の対応等について質疑があった後、許可は合法的に行われており、否定することはできない。ただし、再審査請求も出されており、流動的な面もある。この土地の買上げが市長提案されるのか不明であり、市長の判断を待つ段階で決断したい。この土地の買上げが市長提案されるのか不明であり、市長の判断を待つ段階で決断したい。

人にやさしい都市の形成 駅周辺整備の基本方針問う

議員 市長は駅前整備に際して、人と車の流れを分離すると述べているが、どのような計画を考えているのか伺いたい。
市長 人と車の流れの分離は、都市の顔づくりの重要な要素であり、すでに策定されている駅周辺基本構想の中でも駅前広場や中心商店街において、歩行者と自動車の分離を基本方針に掲げている。

この方針に沿って駅前整備に取り組みと同時にバリアフリー化を進め、歩行者の身体的な負担を少なくしていきたいと考えている。西口駅前整備についても人と車の流れを

「平塚市新町八五二番地」の土地の買上げを求め、当該地の総合公園臨時駐車場としての利用実績や緑比率から見た駐車場増設の検討状況などについて質疑があった後、最終的にこの土地の買上げが市長提案されるのか不明であり、市長の判断を待つ段階で決断したい。この土地の買上げは、大型複合遊技施設の建設を阻止するためと受け取れるが、何かあれば市が土地を買おうという姿勢は問題があり、これを繰り返しているのは市民の利益につながるのではないかと懸念している。委員会で不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

「平塚市新町八五二番地」の土地の買上げを求め、当該地の総合公園臨時駐車場としての利用実績や緑比率から見た駐車場増設の検討状況などについて質疑があった後、最終的にこの土地の買上げが市長提案されるのか不明であり、市長の判断を待つ段階で決断したい。この土地の買上げは、大型複合遊技施設の建設を阻止するためと受け取れるが、何かあれば市が土地を買おうという姿勢は問題があり、これを繰り返しているのは市民の利益につながるのではないかと懸念している。委員会で不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

「平塚市新町八五二番地」の土地の買上げを求め、当該地の総合公園臨時駐車場としての利用実績や緑比率から見た駐車場増設の検討状況などについて質疑があった後、最終的にこの土地の買上げが市長提案されるのか不明であり、市長の判断を待つ段階で決断したい。この土地の買上げは、大型複合遊技施設の建設を阻止するためと受け取れるが、何かあれば市が土地を買おうという姿勢は問題があり、これを繰り返しているのは市民の利益につながるのではないかと懸念している。委員会で不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

「平塚市新町八五二番地」の土地の買上げを求め、当該地の総合公園臨時駐車場としての利用実績や緑比率から見た駐車場増設の検討状況などについて質疑があった後、最終的にこの土地の買上げが市長提案されるのか不明であり、市長の判断を待つ段階で決断したい。この土地の買上げは、大型複合遊技施設の建設を阻止するためと受け取れるが、何かあれば市が土地を買おうという姿勢は問題があり、これを繰り返しているのは市民の利益につながるのではないかと懸念している。委員会で不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

「平塚市新町八五二番地」の土地の買上げを求め、当該地の総合公園臨時駐車場としての利用実績や緑比率から見た駐車場増設の検討状況などについて質疑があった後、最終的にこの土地の買上げが市長提案されるのか不明であり、市長の判断を待つ段階で決断したい。この土地の買上げは、大型複合遊技施設の建設を阻止するためと受け取れるが、何かあれば市が土地を買おうという姿勢は問題があり、これを繰り返しているのは市民の利益につながるのではないかと懸念している。委員会で不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

住民・業者のトラブル解消へ 開発事業の手續き見直しを

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

議員 ガラス張りの市政を進めるため、地域に影響のある開発事業は、市へ申請が出される前の段階で地域住民へ周知することを事業者が義務づける必要があると考える。ある自治体では、まちづくり条例を策定し、住民と事業者でまちづくりを考える場を設定すること求めている。本市も開発事業の手續きについて

